

横浜こぶしの会 明神ヶ岳山行報告書 平成28年1月10日提出（提出者：S）

山名・山域	箱根（明神ヶ岳）
山行目的	奥和留沢みはらし尾根を歩く
山行期間	平成28年1月9日
参加者	3名

※ ルート、コースタイム

小田原駅 8:00（バス） ⇒ 和留沢入口 8:30 下車
和留沢入口 8:30 → 和留沢登山口 9:20 → 林道出合い 9:40 →
明神ヶ岳への稜線出合い 10:45 → 明神ヶ岳頂上 11:55（昼食休憩35分）12:30
→ 宮城野 勘太郎の湯 14:00
宮城野バス停 15:30 バスで小田原駅へ

天候：晴

山行記録（記録性を重視し、天候、コースの状況・特徴、注意点、必要になった用具など）

- ・東海道線の遅れがあり、8:00のバスに乗れるか心配したが、予定とおりのバスに乗れた。
- ・「和留沢入口」で下車し、散歩中の高齢者夫妻に登山口を聞くが、納得のいく回答が得られず。
- ・地図から考えられる、久野川近くの脇道を見ると明星ヶ岳への標識あり。
- ・林道の両脇は民家等は少なく、畑や荒地。民家が少ないのに登山口手前に何故か公民館が、歩く人は少なそう。
- ・登山口から暫くは、整備された植林の中をあるき、途中柴竹等の場所も刈り取られており歩きやすい。
- ・20分ほどで、林道を横切り、再び急登の登山路をしばらくあるく。
- ・両側が熊笹の平坦な道になり、30分ほど登ると再び林道に出会う。中々の急な登りに閉口する。稜線にでるまで、他の登山者と出会うことなし。
- ・明神・明星への稜線に出会う。少し雲のかかった富士山が見える。
- ・稜線に出たとたん、20人のトレランの団体や、ハイカーとすれ違うようになる。
- ・湘南海岸方面がきれいに見えるが、富士山は雲がかかったり、切れたりして今ひとつ。
- ・明神ヶ岳山頂で、昼食。お汁粉を作って食べた。山頂での暖かいものは美味しい。
- ・稜線上は霜が溶けて、ぬかっている場所があり、滑らないように歩く。
- ・宮城野へくだり、勘太郎の湯につかり、渋滞もなく小田原駅までグッスリ。

年末年始、体調が悪く、休日中に十分な休養を取ろうと、何もしないで座椅子に座って毎日テレビをみていた。

そのためか、今回のハイキングは大変ペースが早く感じた上、下山後ドット疲れた。今回の行程で疲れることはないはず・・・年末年始で全身が訛ってしまったため？（S感想）

